

平成29年5月23日
九州地方整備局

熊本地震から1年後の交通状況について（報告）

熊本地震の発生から1年が経過した熊本・阿蘇地域について、交通状況を取りまとめたので報告します。

- 熊本地域（南北方向）の交通量は震災前と同程度、阿蘇地域（東西方向）の交通量は震災前の約8割となっています。
- 阿蘇地域（東西方向）は、国道57号などで一部通行不能となっていますが、俵山トンネルルートの開通などにより、交通量は震災前の約8割となり、ゴールデンウィーク期間中は、昨年と比べ約1.5倍に増加しています。
- ゴールデンウィーク期間に交通量が増加した阿蘇地域では、周辺の「道の駅」利用者数が、震災前の約1.2倍となっています。

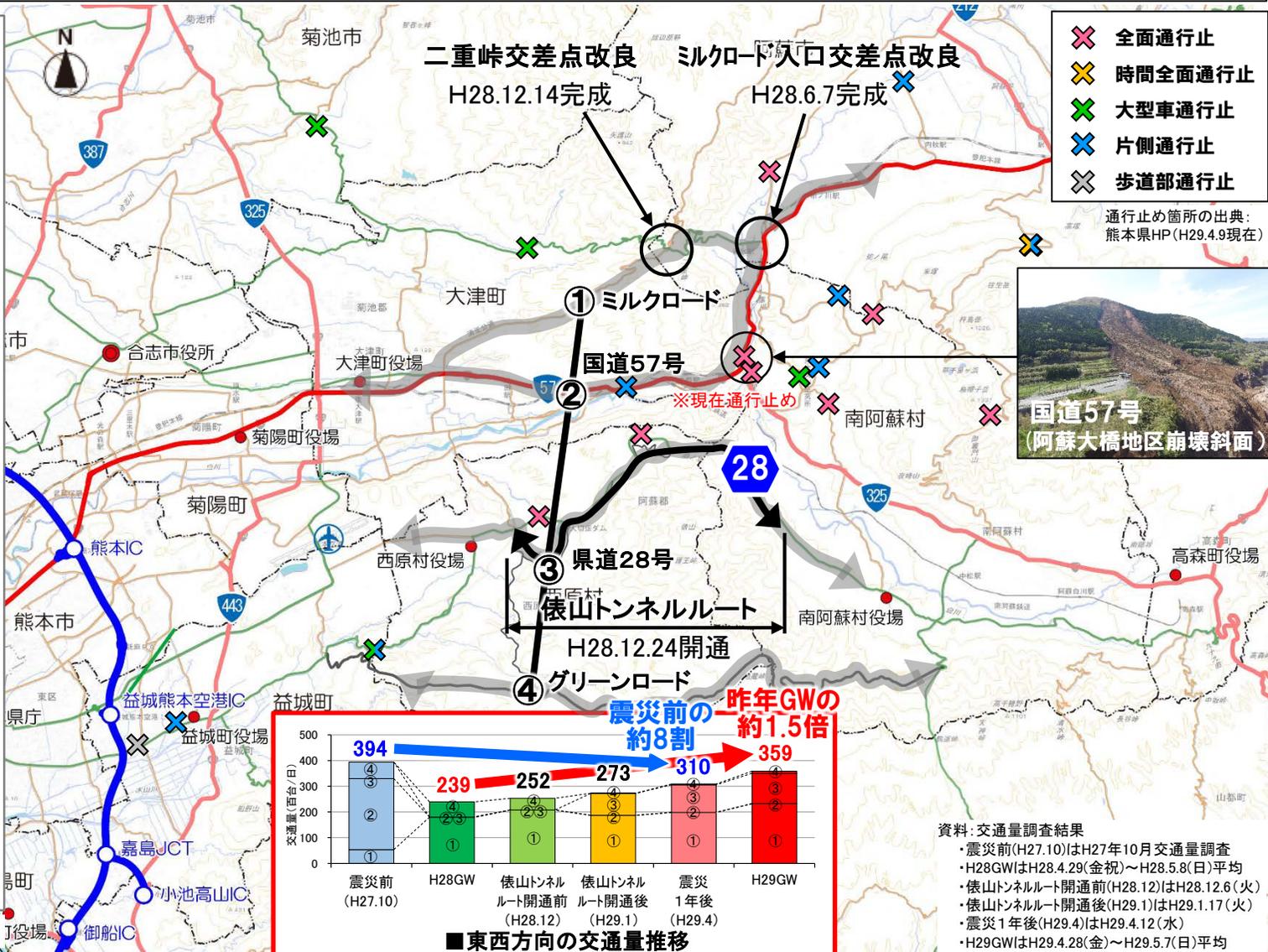
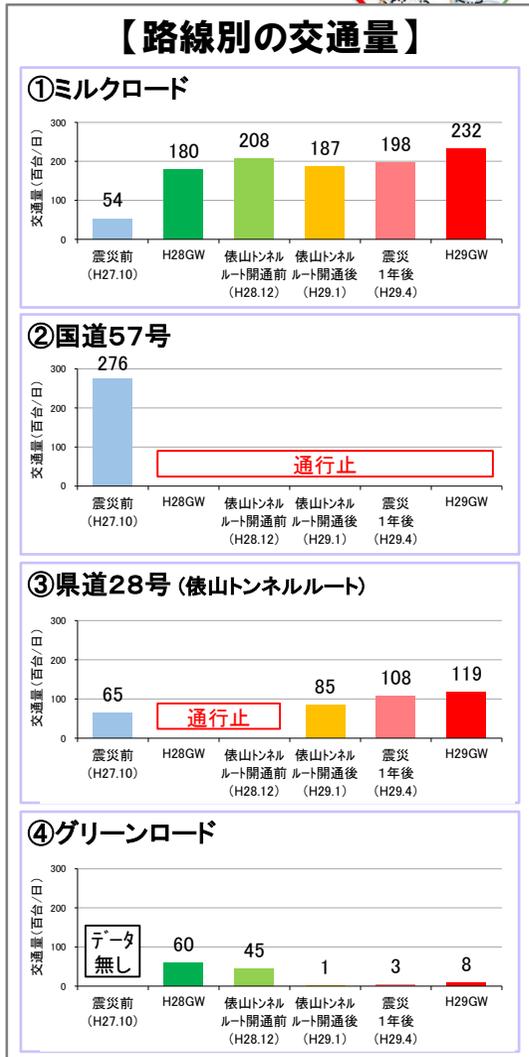
【問合せ先】

九州地方整備局 道路部 道路計画第二課長 松元 勝美

TEL : 092-476-3530（直通）

別紙2 熊本地震から1年後の阿蘇地域(東西方向)の交通量の変化

■ 阿蘇地域(東西方向)では、国道57号などで一部通行不能となっていますが、俵山トンネルルートの開通などにより、交通量は震災前の約8割となり、ゴールデンウィーク期間中の交通量は、震災直後だった昨年と比較すると今年は約1.5倍に増加しています。

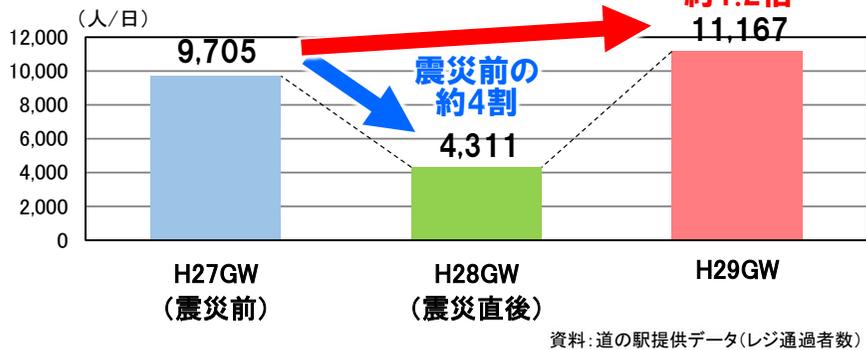


※グリーンロードはH28.12.27~H29.4.4の期間は積雪・凍結に伴う全面通行止め(事前規制)を行っています。

別紙3 ゴールデンウィーク期間中の阿蘇地域の「道の駅」利用者数

■ 阿蘇地域(東西方向)の交通量が増加したゴールデンウィークでは、周辺の「道の駅」利用者数が、震災前の約1.2倍となっています。

【道の駅(4駅合計)の利用者数の変化】



・H27GW(震災前)はH27.4.29(水祝)~H27.5.10(日)平均
 ・H28GW(震災直後)はH28.4.29(金祝)~H28.5.8(日)平均
 ・H29GWはH29.4.29(土祝)~H29.5.7(日)平均

